

# 第4部 震災の記憶と教訓の伝承 復興の教訓・ノウハウの継承

# 記憶と教訓の後世への伝承① (国営追悼祈念施設と震災遺構の整備)

- 犠牲者への追悼と鎮魂や復興への強い意志を国内外に発信することなどを目的に、国営追悼・祈念施設を県に1箇所整備。**宮城県では、県全体の約1/3の死者・行方不明者を数えた石巻市に「石巻南浜津波復興祈念公園」が令和3年3月に完成・供用**
- **津波による惨禍を語り継ぎ、自然災害に対する危機意識や防災意識の醸成は重要**であり、1自治体1箇所、**震災遺構の保存に必要な経費を復興交付金で支援**

## 石巻南浜津波復興祈念公園(石巻市)

- 旧北上川の右岸河口部の平野に位置する市街地であった南浜地区は、市全体の1割強となる500名以上の死者・行方不明者が発生し、市内最大の被災地域。震災後は災害危険区域に指定される
- **県及び市が整備する公園**内に、**国が追悼・祈念施設**を、**県が防災築山や緑地等**を整備し、**国・県・市一体となって整備・運営**。基本構想及び計画・設計について検討会等にて検討の後、平成29年3月に着工し、令和3年3月に開園。宮城県が、**県内伝承施設のゲートウェイとなる「みやぎ東日本大震災津波伝承館」**を整備し、令和3年6月に開館。



※写真については施設HPから引用

## 南三陸町東日本大震災伝承館 南三陸311メモリアル(南三陸町)

- 防災・減災について、自分ごととして考えるきっかけを提供する「震災伝承ラーニング施設」としてラーニングプログラムを提供
- 住民の証言を基に構成した映像プログラムの上映や、現代美術家クリスチャン・ボルタンスキーによるアートゾーンの展示等を実施
- 運営主体である(一社)南三陸町観光協会を中心に、伝承活動をきっかけとした地域観光業の活性化に向けてフィールドツアーの実施にも取り組む



※写真については施設HPから引用

## 震災遺構仙台市立旧荒浜小学校 (仙台市)

- 津波により児童や教職員、避難していた地域住民320名が校舎に取り残されたが、地震発生から約27時間後に救助
- 避難から救助までの27時間を関係者の証言や当時の映像で振り返る映像作品の上映等を実施
- 震災から12年目となる令和5年1月、防災教育コーナーを新設するなどのリニューアルを実施



※写真については施設HPから引用

# 記憶と教訓の後世への伝承②（宮城県内のネットワーク化）

○ 石巻南浜津波復興祈念公園内に国営追悼・祈念施設として開館した**みやぎ東日本大震災津波伝承館**が県内の**震災伝承施設等のゲートウェイ(玄関口)**となり、各地の**震災遺構や語り部活動をネットワークする役割**を果たす。宮城県は伝承団体や学術機関、報道機関、企業、行政機関など**多様な主体がゆるやかに連携し一丸となった震災伝承の取組に繋げるため「震災伝承みやぎコンソーシアム」**を設立



## 震災伝承に関する公共の施設、民間施設、伝承団体の例

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>気仙沼市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○気仙沼市震災遺構・伝承館</li> <li>○リアス・アーク美術館(気仙沼市)</li> <li>○気仙沼震災伝承ネットワーク 等</li> </ul>                | <p><b>南三陸町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○南三陸町東日本大震災伝承館南三陸 311メモリアル</li> <li>○高野会館</li> <li>○海の見える命の森実行委員会 等</li> </ul> |
| <p><b>石巻市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○石巻市震災遺構大川小学校、同門脇小学校</li> <li>○伝承交流施設「MEET門脇」</li> <li>○(一社)石巻震災伝承の会 等</li> </ul>             | <p><b>女川町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東日本大震災遺構旧女川交番</li> <li>○女川いのちの石碑</li> <li>○(一財)女川町観光協会(震災語り部ガイド等) 等</li> </ul> |
| <p><b>東松島市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東松島市震災復興伝承館</li> <li>○防災教育体験宿泊施設 KIBOTCHA(キボッチャ)</li> <li>○SAY'S東松島市(震災語り部ガイド) 等</li> </ul> | <p><b>松島町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○松島町石田沢防災センター 等</li> </ul>  |
| <p><b>多賀城市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多賀城市東日本大震災モニュメント</li> <li>○(一社)Bird's eye 等</li> </ul>                                      | <p><b>利府町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○利府町役場 等</li> </ul>   |
| <p><b>仙台市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○せんだい311メモリアル交流館</li> <li>○NHK仙台放送局定禅寺メディアステーション</li> <li>○(一財)3.11伝承ロード推進機構 等</li> </ul>     | <p><b>塩竈市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○塩竈市東日本大震災モニュメント 等</li> </ul>   |
| <p><b>岩沼市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○岩沼市千年希望の丘交流センター</li> <li>○いわぬまひつじ村</li> <li>○(一社)岩沼みんなのアグリツーリズム&amp;イノベーション 等</li> </ul>     | <p><b>七ヶ浜町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○きずなFプロジェクト 等</li> </ul>   |
| <p><b>亶理町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥の海公園鎮魂の碑 等</li> </ul>   | <p><b>名取市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○名取市 震災復興伝承館</li> <li>○津波復興祈念資料館 閉上の記憶</li> <li>○名取市震災メモリアル公園 等</li> </ul>      |
|  | <p><b>山元町</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○山元町震災遺構中浜小学校</li> <li>○やまもと語り部の会 等</li> </ul>                                  |

# 復興の教訓・ノウハウの継承

## 「東日本大震災 復興の教訓・ノウハウ集」の作成・公表（令和2年度）

### 作成の趣旨

発災から10年が経過し、復興に係る様々な取組が行われる中で、教訓や知見が蓄積



来るべき大規模災害に備え、教訓・知見の関係機関等との共有、活用に期待



「教訓・ノウハウ集」の作成

（参考）「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針（平成31年3月閣議決定）

「減災」の考え方等を含めた多様な教訓や震災の記憶を風化させることなく次の世代に伝えるとともに、効果的な復興の手法・取組や民間のノウハウ等を今後の防災・減災対策や復興に活用するため、「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）」との連携、国及び地方公共団体等による震災・復興記録の収集・整理・保存等を通じて、復興手法を始めとして復興全般にわたる取組の集約・総括を進める。

### 特徴

- 東日本大震災からの復旧・復興に係る**官民の膨大な取組事例※**を収集・調査。成功事例だけでなく**残された課題も記述**。
- 復旧・復興に係る研究者の**専門的知見も踏まえ、事例から教訓・ノウハウを抽出**。
- 地方公共団体の職員等の理解に資するよう、**簡潔かつ実践的に記述**。

※原子力災害に係る事例については、地震・津波災害と課題が共通するものを除き収集対象としていない。

### 構成

- **マトリックス表**：「被災者支援」「住まいとまちの復興」「産業・生業の再生」「協働と継承」の4つの分野ごとに、課題の発生時期（応急、復旧、復興前期、復興後期）及び各課題の相関関係を表形式で整理。
- **本文**：「課題」ごとに、東日本大震災からの復興における「状況」と「取組」、そこから導かれる「教訓・ノウハウ」を記述。
- **事例個票**：本文で紹介された「取組」について個別・詳細に紹介。